



日本脳炎ワクチン

接種予定の保護者の方へ

● ワクチンについて

- ・日本脳炎は、定期（接種するよう努めなければならない）予防接種です。

● 接種場所

- ・別紙の個別予防接種指定医療機関でお願いします。

● 対象年齢

- ・生後6ヶ月～7歳5ヶ月児 及び9歳～13歳未満の児童

● 通知対象者

- ・3歳
- ・4歳（1期初回終了後おおむね1年を経過した者）
- ・9歳（1期追加終了後おおむね5年を経過した者）
- ・18歳（初回接種（1回・2回・追加）が終了している子で、今年度に満18歳になる子）

● 特例対象者

- ・平成7年4月2日～平成19年4月1日に生まれた子で20歳未満の子
- ・平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた子で9歳から13歳までの子

● 接種方法

- ・通知は、年度を通して1回です。
- ・接種回数とスケジュールは、裏面を確認後、医師とご相談下さい。

※2回目・3回目の方は、前回接種日をご自分で確認し適切な接種間隔を守って接種して下さい。

● 接種料金

- ・今年度(令和2年4月1日)から自己負担はありません。

● 持参するもの

- ・予診票と親子健康（母子）手帳を持参してください。

予防接種のための必要な間隔

予防接種との間隔

ヒブ・小児用肺炎球菌・4種混合・DPT・DT・不活化ポリオ・日本脳炎・B型肝炎・インフルエンザ・子宮頸がんの予防接種を受けた人

中6日以上あける

BCG・MR・麻しん・風しん・水痘(みずぼうそう)・おたふくかぜ・ロタの予防接種を受けた人

中27日以上あける

他の予防接種を受ける時

病気との間隔

ひきつけ(けいれん)を起こしたことがある人、その他病気で現在治療中の人は、主治医と相談のうえ接種してください

麻しん・風しん・水痘(みずぼうそう)・おたふくかぜが治ってから。
2～4週間以上あける

手足口病・りんご病・突発性発疹・インフルエンザ・かぜなどが治ってから。
1～2週間以上あける

※接種した翌日から数えます。

＊＊お問い合わせ＊＊

予診票の発行について

宮古島市健康増進課予防係 73-1978

発行以外の事について

宮古島市平良保健センター 73-4572



日本脳炎ワクチンについて

日本脳炎とは？

- 日本脳炎ウイルスによっておこる脳や脊髄の病気です。
- ウイルスをもったブタを刺したコガタアカイエ蚊が(水田や沼地などに発生)人を刺すことによって感染します。ヒトから人への感染はありません。
- 突然の高熱・頭痛・嘔吐・意識障害及び痺れん等を主症状とします。ウイルスに感染した100～1,000人に1人が発症するといわれています。

健康被害の救済制度

- 万が一、市町村の実施する予防接種で健康被害が生じた場合は、国の審議のもと予防接種法に基づく給付が受けられます。

接種対象者について

- 日本脳炎は、H17年～21年度まで予防接種の通知が控えられてきました。
- H22年度より1期の通知、H25年度より2期の通知が再開されています。

1期：
通知対象者

- 3歳（1期初回1回目・2回目）
- 4歳（1期追加：1期初回1回目・2回目を終了しおおむね1年経過した者）

2期：
通知対象者

- 9歳（1期追加終了後おおむね5年経過した者）
- 18歳

※対象者に該当しているかの確認や、通知が届かない方、その他お問い合わせは、健康増進課 予防係まで。

接種スケジュールについて

1期 初回（標準：3歳）

追加（標準：4歳）

1
回
目

6日～28日の
間隔で接種

2
回
目

おおむね
1年あけて接種

追
加

2期（標準：9～13歳）

2
期

9歳以上で
1期接種終了後
おおむね5年の
間隔をおいて接種

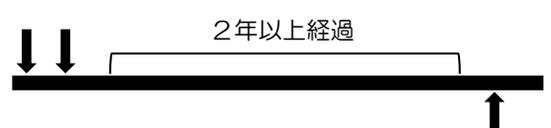
1期スケジュールが途中の方

◎ 1期が初回のみで1年～数年が経過した場合



6日以上の間隔をおいて、残りの2回を接種する

◎ 2回接種後2年以上経った場合



1回接種する

ワクチンを接種したあとは？（副反応）

- 予防接種を受けた後30分間は、接種会場でお子さまの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
- 副反応として、発熱、咳、鼻水、接種部位の紅斑などがあり接種後3日までにみられます。接種後、極めて稀にショックやアナフィラキシー様症状脳炎・脳症・痺れん・血小板減少性紫斑病などの注意が必要です。

地域性について

- 例えば、北海道などでは日本脳炎の予防接種は実施していません。しかし、沖縄県のように蚊が多く豚の感染率も高い地域では、予防接種を実施しています。